

## FamiPay 利用規約

### 第1条 (目的)

本規約は、株式会社ファミマデジタルワン（以下「当社」といいます。）が発行する電子マネー「FamiPay」（以下「本マネー」といいます。第2条第1号において定義します。）の利用条件について定めるものです。ファミリーマートアプリ、もしくは提携アプリ等本マネーサービスを利用することができるアプリケーション等を使用して、利用者が本マネーの発行を受け、またはこれを利用する場合には、本規約およびこれに付随して当社が定める各種特約や個人情報の取扱いに関する重要事項、その他取引に際し画面等に表示されるご案内など（以下「本規約等」と総称します。）が適用されます。利用者は、本規約等の内容を承諾の上、本マネーの発行を受け、またはこれを利用するものとします。なお、本マネーサービス（第2条第2号において定義します。）に付随または関連して当社または本マネー加盟店（第2条第12号において定義します。）が提供するサービスについては、本規約等と併せて、当該サービスに関して当社または本マネー加盟店が別に定める規約が適用されます。また、15歳未満の利用者は、親権者の同意を得た上で、本マネーサービスを利用するものとします。

### 第2条 (定義)

本規約において使用する用語の定義は次のとおりとします。

- ① **FamiPay**（本マネー）とは、当社が、電磁的方法により本マネーシステム（第10号において定義します。）に記録される金額に応じた対価を利用者（第11号において定義します。）から得て発行する前払式支払手段（資金決済に関する法律第3条第1項第1号）であって、利用者が、本規約等に基づき、1本マネー＝1円として、ファミリーマートその他の本マネー加盟店（第12号において定義します。）との間の商品の購入、役務の提供その他の取引における代金の支払いに使用することができるものをいいます。
- ② **本マネーサービス**とは、利用者と本マネー加盟店との間の商品の購入、役務の提供その他の取引において、当社が提供する本マネーを利用した決済手段であって、利用者が、本規約等に従い対価の全部または一部の支払いに本マネーを利用し、当社が本規約等に基づき、本マネー加盟店に対して利用された本マネー相当額を支払うサービスをいいます。
- ③ **利用者携帯端末**とは、利用者が保有するものであって、本マネーを管理および利用するために必要な機能を備えることができる携帯電話端末（スマートフォン、タブレット端末を含みます。以下同じ。）、または、当社が認めた提携先が運営するアプリサービスの中で本マネーサービスの一部、もしくは全部が利用できる携帯端末で、当社が認めたものをいいます。
- ④ **チャージ**とは、利用者が当社から本マネーの発行を受けるため、本規約等に基づき、当社が定める方法により、当該発行の対価を支払うこと（第8号において定義する **FamiPay** ボーナスを対価の支払いとして充当する場合を含みます。）及びそれにより、当該利用者が、当社から、当該対価に応じた本マネーの発行を受けることをいいます。
- ⑤ **店頭チャージ**とは、利用者が、本マネー加盟店において現金を交付して、チャージすることをいいます。
- ⑥ **クレジットカードチャージ**とは、当社が指定する種類のクレジットカードのうち、**FM** アプリに登録したクレジットカードにより利用者が **FM** アプリ上に入力した金額をチャージすることをいいます。なお、クレジットカードチャージについては、クレジットカードによるチャージに関する特約が別途適用されます。
- ⑦ **オートチャージ**とは、利用可能残高（第17号において定義します。）が、あらかじめ利用者が設定した金額以下となったときに、チャージ代金の決済手段としてあらかじめ、当社が指定する種類のクレジットカードのうち利用者が登録したクレジットカードにより、あらかじめ利用者が設定した金額が自動的にチャージされることをいいます。なお、オートチャージについては、クレジットカードによるチャージに関する特約が別途適用されます。

- ⑧ **FamiPay** ボーナスとは、利用者が、本マネーサービスを利用して商品の購入（役務の提供を受ける場合を含みます。以下同様。）その他の取引（以下「商品の購入等」といいます。）を行った場合に、当該取引における支払金額に応じて当社から利用者に付与されるポイントをいいます。
- ⑨ **ボーナスチャージ**とは、**FamiPay** ボーナスを、**FamiPay** ボーナスに関する特約の規定に従って利用可能残高に加算することをいいます。
- ⑩ **本マネーシステム**とは、本マネーサービス、もしくはチャージを行うことができるよう構成された、当社が管理運営するシステムをいいます。
- ⑪ **利用者**とは、**FM-ID** 登録者であり、かつ本マネーのアカウント保有者である方、または、本マネーのアカウントを保有しようとする方をいいます。
- ⑫ **本マネー加盟店**とは、当社または当社と提携している会社と本マネーサービスの利用に係る加盟店契約を締結し、本マネーサービスの利用により、利用者へ商品の販売、役務の提供その他の取引（店舗での取引、インターネット上での取引の双方を含みます。）を行う者をいいます。
- ⑬ **FM-ID 登録者**とは、株式会社ファミリーマート（以下「**FM**」）といいます。）、および **FM** グループ各社（以下「**グループ各社**」）といいます。）が提供するサービスを受けるために、**FM** が定める「**FM-ID** 利用規約」に同意し、**FM** が定める所定の手続きにより **FM** 会員登録を申込み、**FM** 若しくは **グループ各社** が承諾した個人をいいます。
- ⑭ **FM-ID** とは、**FM** が **FM-ID** 登録者に対して付与する会員 ID をいいます。
- ⑮ **FM アプリ**とは、本マネーサービスを利用するために必要な利用者携帯端末向けのアプリケーションソフトであって、**FM** と当社が共同して管理、提供するものをいいます。
- ⑯ **決済端末**とは、本マネー加盟店において設置された、本マネーの読取りおよび引き取り、取引データの記録その他本マネーを利用した取引を行うために必要な機能を有する機器をいいます。
- ⑰ **利用可能残高**とは、利用者が利用できる本マネーの量をいいます。

### 第3条 (利用前の準備)

1. 利用者携帯端末で、本マネーサービスを利用するためには、利用者ご自身の費用と負担で利用者携帯端末を入手し、通信事業者との間で必要な契約を締結したり、**FM** アプリをダウンロードする等、本マネーサービスを利用するために必要な環境を整えるものとします。なお、端末の準備に係る費用や、**FM** アプリのダウンロード、本マネーサービスのアカウント開設、利用に係る通信料金は、利用者の負担とします。
2. 利用者携帯端末の品質または欠陥に関する問題や通信回線の問題については、当社は当社に責めがある場合を除きその責任を負わないものとし、それらの問題が生じた場合には、会員と当該利用者携帯端末や通信回線の提供者との間で解決するものとします。

### 第4条 (アカウントの開設等)

1. 利用者は、利用者携帯端末で本マネーサービスを利用可能にするために、**FM** アプリを開き、アカウント開設用の画面上に表示された当社所定の手続および手順に従って、携帯電話番号、生年月日、郵便番号、性別その他当社所定の情報を入力し、アカウント（本マネーをチャージして残高データを管理するために利用者ごとに当社が設定する口座をいいます。）開設を申し込むものとします。なお、利用者が **FM-ID** 登録者でない場合、利用者携帯端末を通じた認証が有効に行われなかった場合、または、利用者携帯端末の利用状況等によっては、利用者は利用者携帯端末で本マネーサービスの利用ができない場合があることをあらかじめ承諾するものとします。
2. 前項のアカウント開設の申込みを受け付けた場合には、当社は、前項後段の要件その他当社所定の基準を満たすことを確認の上、アカ

ウント開設を承諾する場合には、当該申込みに係る利用者携帯端末に対し、その旨を通知します。

3. 利用者は、前項の通知を受領した場合には、**FM** アプリにログインし、暗証番号設定画面上の手順に従って、本マネーのチャージや利用に必要な暗証番号を設定します。暗証番号は、生年月日や電話番号など第三者から推測されやすいものは避けることとします。また、暗証番号は、**FM-ID** に係る規約に基づき設定したログインパスワードとは異なるものにしてください。
4. アカウントの開設は、利用者の **FM-ID 1 ID** につき 1 アカウントのみとします。

#### 第5条（暗証番号等の管理）

1. 利用者は、前条に基づき設定した暗証番号ならびに **FM-ID** および **FM** アプリのログインパスワードを、第三者に知られないように定期的に変更する等、善良なる管理者の注意をもって管理するものとします。
2. **FM-ID**、**FM** アプリのログインパスワードと暗証番号を使用して本マネーの利用その他の行為が行われた場合であって、当社が **FM-ID**、ログインパスワードおよび暗証番号が登録されたものと一致することを所定の方法により確認した場合には、当該 **FM-ID** に係る利用者による行為があったものとみなし、それらが盗用、不正使用その他の事情により当該利用者以外の者が利用している場合であっても、当社の故意または重過失による場合を除き、それにより生じた損害について当社は一切責任を負わないものとします。**FM** アプリのログイン状態や、本マネーを使用できる状態を自動的に継続する設定にしている場合も同様とします。
3. 利用者は、暗証番号が第三者に利用されたことが判明した場合には、直ちにファミペイサポートセンターに連絡の上、お問合せセンターの指示に従うものとします。

#### 第6条（チャージ）

1. 利用者は、以下に掲げる方法により、本マネーの自らのアカウントに、**FM** アプリ画面において当社が別途定める額を上限として、当社所定の金額単位でチャージすることができます。ただし、1 回にチャージできる金額は、当社が定めるチャージ方法により、異なる場合があります。
  - ① 店頭チャージ
  - ② クレジットカードチャージ
  - ③ オートチャージ
  - ④ ボーナスチャージ
2. 店頭チャージを行う場合は、利用者は、以下の手順によりチャージを行うものとします。
  - ① 利用者は、**FM** アプリを起動し、所定の方法により認証手続きを経てログインしてください。
  - ② 店頭チャージが可能な本マネー加盟店のレジで、本マネー加盟店店員に現金により本マネーのチャージを行うことを伝え、利用者携帯端末に表示されたバーコードを提示し、チャージに係る本マネーの発行の対価（1 本マネー＝1 円）を現金で支払うとともに、本マネー加盟店の店員の案内に従い所定の手続きを行います。手続き完了後、**FM** アプリ上にチャージ完了の表示がなされた時点で、店頭チャージは完了します。
  - ③ 利用者は、**FM** アプリ上に表示されたチャージ完了後の利用可能残高をご確認ください。**FM** アプリ上に表示されたときに、利用者からの申出がない限り、利用者は当該チャージ後の利用可能残高を確認したものとみなし、その後はチャージ金額の相違による訂正はできません。
3. クレジットカードチャージおよびオートチャージならびにボーナスチャージについては、第2条6号および7号ならびに9号のとおり、別途定める特約に従うものとします。

#### 第7条（本マネーサービスの利用）

1. 利用者は、以下の手順に従い、本マネー加盟店で本マネーサービスを利用して商品の購入等を行うことができます。ただし、法令、または当社もしくは本マネー加盟店の定めにより一部商品について、利用を制限する場合があります。

- ① 利用者は、**FM** アプリを起動し、所定の方法により認証手続きを行ってください。
- ② 利用者は、本マネー加盟店における商品の購入等に係る代金の支払において、決済端末に表示された金額を確認した後、本マネー加盟店の店員に対して、本マネーにより支払を行うことを伝えて、利用者携帯電話上に表示されたバーコードを提示します。
- ③ 本マネー加盟店の店員は提示されたバーコードを決済端末に読み込みます。なお、利用者が決済時の暗証番号の入力を省略する設定をしている場合であっても、利用可能残高が当社所定の金額を超える場合は、利用者は必ず **FM** アプリ上で暗証番号の入力をする必要があります。
- ④ 当社により本マネーサービスの決済が承認された場合は、当社は、直ちに **FM** アプリに対して完了した本マネーサービスの決済の金額、決済が行われた本マネー加盟店を特定する情報等を通知するものとします。

2. 利用者は、以下の手順に従い、インターネット上で本マネーを利用して、本マネー加盟店で、商品の購入等を行うことができます。

- ① 利用者は、本マネー加盟店の **EC** サイト等（以下、「**EC** サイト」といいます。）上で所定の商品の購入等に係る手続きを行い、決済方法として本マネーによる決済を選択します。
- ② 利用者は、**EC** サイトの画面上の手順に従って、**FM-ID**、ログインパスワードおよび暗証番号を入力し、決済手続きを進めます。
- ③ 当社により本マネーサービスの決済が承認された場合は、当社は、直ちに **FM** アプリに対して完了した本マネーサービスの決済の金額、決済が行われた本マネー加盟店を特定する情報等を通知するものとします。

3. 利用者が、第1項または第2項の手順に従い、本マネー加盟店で本マネーサービスを利用して商品の購入等を行う場合、利用者の携帯端末を介して、当該価格に相当する本マネーが利用可能残高から引き去られ、当社が管理する本マネーシステムに、当該本マネーの利用の記録が完了したとき、対価の支払いがなされたものとします。

4. 利用者が、本マネー加盟店において、商品の購入等を行うにあたり、決済端末にて認識された利用可能残高が商品の購入等の対価の総額に不足する場合には、利用者は、その不足額を本マネー加盟店が定める方法により支払うものとします。ただし、一部の本マネー加盟店においては利用ができない場合もあります。

5. 利用者が、本マネーサービスを利用して商品の購入等を行った場合には、当該本マネーでの決済の際に、**FM** アプリや **EC** サイト上に表示される利用可能残高を確認し、誤りがないことを確認するものとします。万一誤りがある場合には、利用者は、その場で、本マネー加盟店に申し出るものとします。その場で申し出がなされなかった場合、利用者は、当該利用可能残高について誤りがないことを了承したものとします。

#### 第8条（利用可能残高の確認）

利用可能残高は、**FM** アプリの所定の画面その他別途当社が指定する方法により確認することができます。

#### 第9条（利用可能残高の移行・譲渡等の禁止）

利用者は、利用可能残高を、他のアカウントに移行、または、第三者に譲渡することはできません。また、利用者は、**FM** アプリにおける本マネーに関する機能および本マネーを第三者に使用させてはいけません。

#### 第10条（禁止事項）

利用者は、本マネーサービスの利用に際し、次の行為を行うことがで

きません。

- ① 違法、不正または公序良俗に反する目的で本マネーサービスを利用すること
- ② 営利の目的で本マネーサービスを利用すること
- ③ 本マネーサービスに係るソフトウェア、ハードウェア、その他本マネーサービスに係るシステム、FMアプリを含む本マネーサービスに関するアプリケーション、本マネーについて、これを破壊、分解、解析若しくは複製等を行いまたはかかる行為に協力すること
- ⑤ 本マネーシステムを含む当社のサーバ、ネットワークシステムに支障を与える行為、本マネーサービスやシステムを不正に操作する行為、その他当社による本マネーサービスの運営を妨害すること
- ⑥ 本マネーを偽造若しくは変造し、または不正に取得すること
- ⑦ 本マネーが偽造若しくは変造され、または本マネーが不正に作り出されたものであるとき、またはその疑いがあるときに、これを利用すること。
- ⑧ FMアプリ、本マネーサービス、当社もしくはグループ会社または第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権等の法令上又は契約上の権利を侵害し、または、名誉、プライバシーや信用を失墜させる行為、またはそれらのおそれのある行為をすること
- ⑨ 当社または第三者になりすます行為または虚偽の情報を流布すること
- ⑩ 本マネーを本規約等に定める目的以外に利用し、または、本規約等に定める以外の方法で現金、財物その他の経済上の利益と交換すること
- ⑪ 本規約等に違反する行為、その他当社が不適切と認める行為

#### 第11条（反社会的勢力の排除等）

1. 利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これに準ずる者（以下これらを総称して「暴力団員等」という。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。
  - ① 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
  - ② 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
  - ③ 自己、若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
  - ④ 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
  - ⑤ 暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 利用者は、自ら又は第三者を利用して以下の各号に該当する行為を行わないことを確約するものとします。
  - ① 暴力的な要求行為
  - ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - ③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
  - ④ 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
  - ⑤ その他前各号に準ずる行為
3. 当社は、利用者が前各項の確約に反し、又は反していると合理的に疑われる場合、催告その他何等の手段を要することなく、将来に向けて本マネーの利用資格を喪失させることができるものとします。この場合、当社は、これに起因し、又は関連して利用者に損害が生じた場合であっても、何等責任を負うものではありません。
4. 前項に基づき利用資格の喪失がなされた場合、これにより当社に損害が生じた場合には、利用者は、これを賠償する義務を負うものとします。

#### 第12条（本マネーサービスの利用ができない場合）

1. 利用者は、次のいずれかの場合においては、その期間において、チャージすること、本マネーサービスを利用した商品の購入等、ならびにご利用可能残高の確認をすることができません。
  - ① FMアプリを含む本マネーに関するアプリが偽造若しくは変造され、または本マネーが不正に作り出されたものであるとき。
  - ② 利用者携帯端末が違法に取得されたものであるとき、違法に取得されたことを知りながら、もしくは知ることができる状態で取得したとき、または本マネーが違法に保有されるに至ったものであるとき。
  - ③ 利用者が本規約等に違反し、または違反するおそれがあるとき。
  - ④ 利用者の本マネーの利用状況等に照らし、本マネーの利用者として不相当と当社が判断したとき。
  - ⑤ 本マネーシステムに故障が生じた場合およびシステムメンテナンス、システム管理会社の休業日または休業時間、その他システム上の理由により一時的に本マネーの利用を停止しているとき。
  - ⑥ 本マネーシステム、利用者携帯端末、決済端末、その他付随する機器等または通信回線のシステム障害、破損または電磁的影響、停電、天災事変その他の事由により、本マネーサービスに係るシステム、機器等が使用不能の場合。
  - ⑦ 利用者が利用者携帯端末で本マネーの利用を不可能にするための機器操作を行った場合。
  - ⑧ 利用者が利用者携帯端末の紛失・盗難があったことを当社に申し出たとき。
  - ⑨ 本マネーの不正利用の疑いが生じた場合。
  - ⑩ その他やむを得ない事由のある場合。
2. FMアプリ、あるいは当社が認めた提携先が運営するアプリのバージョンが最新でない場合には、利用者はFMアプリ、あるいは当社が認めた提携先が運営するアプリがアプリのバージョンアップ以外の機能を実行できないことがあることを、あらかじめ承諾するものとします。
3. 前各項に基づき利用者が本マネーを利用できないことにより利用者に損害等が生じた場合であっても、当社は、その責任を負いません。ただし、当社の責めに帰すべき事由により利用者に損害等が生じた場合は、この限りではありません。

#### 第13条（利用資格の喪失等）

1. 利用者が最後にチャージまたは本マネーを利用したときから10年経過した場合には、当該アカウントには、当該アカウントは閉鎖され、本マネーサービスの利用ができなくなります。この場合、利用可能残高の払戻しはいたしません。
2. 利用者が、FM-ID会員を退会した場合、利用可能残高に関わらず、本マネーサービスの利用ができなくなります。この場合、利用可能残高の払戻しはいたしません。
3. 利用者が次のいずれかに該当する場合、当社の判断により利用資格を取消することができるものとします。この場合、当社は、事前の通知催告を要せず、利用者による本マネーの利用を直ちに中止させ、利用可能残高をゼロとすることができます。
  - ① 利用者携帯端末の本マネーに関するソフトウェアまたは本マネーを偽造または変造もしくは改ざんした場合。
  - ② 利用者携帯端末の本マネーに関するソフトウェアまたは本マネーを不正に利用した場合。
  - ③ 利用者携帯端末、本マネーに関するアプリ、その他本マネーに係るシステムまたは本マネーについて、これを破壊、分解、解析若しくは複製等を行いまたはかかる行為に協力した場合。
  - ④ 営利の目的で本マネーを利用した場合。
  - ⑤ 本マネーを他人に使用させた場合。
  - ⑥ FM-ID登録時に記載した事項が事実と異なる場合（記載時

においては事実と合致していたが、その後変更があった場合において、当社に対する変更の届け出が合理的な期間内になされない場合も含まれます。)

- ⑦ 利用者が暴力団員等（暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロ、特殊知能暴力団、およびこれらに準ずるものをいいます。）であることまたは第11条1項各号のいずれかに該当することが判明した場合、または当社がその疑いがあると判断した場合。
  - ⑧ その他、利用者が本規約に違反した場合。
  - ⑨ その他、当社が利用者として不適格と判断した場合。
4. 利用者が死亡した場合には、利用資格は喪失され、利用可能残高に関わらず一切の本マネーサービスの利用ができなくなります。この場合、現金の払戻しも行われません。

#### 第14条（換金及び払戻しの不可）

第18条2項の場合を除き、本マネーの換金または現金の払戻しはできません。

#### 第15条（利用者携帯端末の紛失・破損・盗難等の取扱）

1. 利用者携帯端末を紛失・盗取された場合は、速やかにファミペイサポートセンターまでお申し出ください。当社は、お申し出後、速やかに利用停止の措置を講じますが、お申し出がなかった場合や、お申し出後、利用停止が反映されるまでに利用者携帯端末が盗用等され、盗用等された利用者の本マネーにて決済がなされた場合、クレジットカードチャージ（オートチャージを含みます。）が行われた場合、またはFamiPayボーナスが使用された場合、利用者のご負担および責任となり、第三者により本マネーを使用され、クレジットカードチャージが行われ、またはFamiPayボーナスが使用されたことにより利用者が被った損害については、当社は一切責任を負わないものとします。
2. 利用者は、利用者携帯端末を破損等により機種変更を行う場合、第3条に準じて事前準備を行うものとします。

#### 第16条（本マネー加盟店との紛議）

1. 利用者が本マネーサービスを利用して商品の購入等を行った後、返品・瑕疵・欠陥等の取引上の問題が発生した場合については、利用者と本マネー加盟店との間で解決するものとし、当社はその責任を負いません。
2. 前項の場合において、本マネー加盟店が返品に応じた場合、当該本マネー加盟店は、当社が定める方法により当該返品に係る取引の取消処理をします。この場合、当該返品に係る取引における本マネー利用代金相当額が返還され、利用可能残高に反映されます。原則として、本マネー加盟店による現金による返還はいたしません。

#### 第17条（個人情報の収集・利用）

利用者は、FM-IDに登録した情報、登録後に当社に届け出た事項および、本マネーサービスの利用履歴等の情報（以下、個人情報といいます。）を、当社が定める「個人情報の取扱いに関する重要事項」に記載した利用目的および共同利用の定めに基づき、必要な保護措置を行ったうえで収集・利用することに同意します。

#### 第18条（本マネーの有効期限・本マネーサービスの終了）

1. 本マネーの有効期限は、利用者が最後にチャージまたは本マネーを利用して、利用可能残高が増減した時点から起算して10年とします。
2. 前項の定めにかかわらず、当社は、次のいずれかの場合には、利用者に対し事前に当社所定の方法で周知することにより、本マネーサービスを全面的に終了することができるものとします。
  - ① 社会情勢の変化
  - ② 法令の改廃
  - ③ その他当社のやむを得ない都合による場合

3. 前項の場合、利用者は、法令の定めに従って当社が定める方法により、利用可能残高に相当する現金の払戻しを当社に求めることができるものとします。ただし、当社が前項の周知を行ってから10年経過した場合には、利用者は、当該払戻請求権を放棄したものとみなします。

#### 第19条（制限責任）

第15条に定める事由またはその他の事由により、利用者が本マネーサービスを利用することができないことで当該利用者に生じた不利益または損害について、当社はその責任を負わないものとします。ただし、当該不利益もしくは損害が当社の故意または重大な過失による場合は除きます。

#### 第20条（通知の到達）

当社が、利用者に対して通知を行うにあたり、FMアプリを通じて行う方法による場合には、利用者が利用者携帯端末にダウンロードしたFMアプリ上に、通知を表示すれば足りるものとします。

#### 第21条（業務委託）

当社は、本マネーサービスに関する業務の全部または一部を第三者に委託することができるものとします。

#### 第22条（本規約の変更）

当社は、当社所定の方法により事前に利用者に対して変更内容を告知することで、本規約を変更することができるものとします。また、当該告知後、利用者がチャージ、本マネーサービスの利用、利用可能残高の確認をした場合または当該告知から1か月が経過した場合のいずれか早い時点で、当社は、利用者が当該変更内容を承諾したものとします。

#### 第23条（準拠法および合意管轄裁判所）

利用者は、本規約の準拠法を日本法とし、本規約に関連して生じた紛争については、当社本店所在地を管轄する簡易裁判所または地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることを異議なく承諾するものとします。

#### ＜お問合せ先＞

本マネーに関するお問合せ  
ファミペイサポートセンター  
0570-099-899（ナビダイヤル）  
092-235-4544

（2019年7月1日版）

## クレジットカードによるチャージに関する特約

### 第1条 (本特約の目的)

1. 本特約は、当社の発行する電子マネー「FamiPay」を利用する利用者（以下、「利用者」といいます。）が、事前に登録したご自身のクレジットカード（以下、「登録クレジットカード」といいます。）のクレジット機能により、ご自身の利用者携帯端末にチャージを行う（以下、当該チャージを「クレジットカードによるチャージ」といいます、FamiPay 利用規約に定めるクレジットカードチャージおよびオートチャージのことを意味します。）場合に適用される特約です。
2. 本特約の定めが、クレジットカードによるチャージに利用される各クレジットカードの利用規約または FM-ID に関する会員規約もしくは FamiPay 利用規約と異なる場合には、本特約の定めを優先するものとします。
3. 本特約で使用する用語は、特段の定めのない限り、FamiPay 利用規約の用語と同一の意味を有するものとします。

### 第2条 (利用方法等)

1. 利用者は、クレジットカードによるチャージを利用する場合、FM アプリにおいて表示される当社所定の方法により、利用者が保有するクレジットカードの会員番号、その他当社が指定する事項を事前に登録し、クレジットカードによるチャージに利用するクレジットカードを登録する必要があります。利用者は、当社が認められたクレジットカードを登録することができます。
2. 利用者は、クレジットカードチャージを行う場合には、以下の手順により行うものとします。
  - ① 利用者は、FM アプリを起動し、所定の方法により認証手続を経てログインしてください。
  - ② 利用者は、利用者携帯端末を操作して FM アプリ上で画面の説明に従い、クレジットカード情報の登録ならびにクレジットカードチャージの手続きをします。なお、登録するクレジットカードは、当社が指定する種類のカードで、利用者本人名義のものに限り、登録することができるクレジットカードの枚数には制限があります。
  - ③ FM アプリ上に、クレジットカードチャージ後の利用可能残高が表示された時点で、クレジットカードチャージは完了します。
3. 利用者は、オートチャージを行う場合には、以下の手順により行うものとします。
  - ① 利用者は、FM アプリを起動し、所定の方法により認証手続を経てログインしてください。
  - ② 利用者は、利用者携帯端末を操作して FM アプリ上で画面の説明に従い、クレジットカード情報の登録ならびに入金条件および入金金額などのオートチャージの設定を行います。なお、オートチャージに使用するために登録することができるクレジットカードは、当社が指定した種類のカードであって、本人名義のものに限り、オートチャージの入金条件および入金金額等の条件については、当社が別途定める金額単位や上限額に従うものとします。
  - ③ 利用可能残高が②において設定した残高未満となった場合には、その時点で、選択したクレジットカードにより、②において設定した入金金額が自動的にチャージされます。なお、オートチャージのための操作を行ってから、オートチャージが完了するまでに数分程かかることがあります。商品の購入等を行うにあたり、決済端末にて認識された利用可能残高が商品購入等の対価の総額に不足する場合、オートチャージ設定を行っていても当該対価の総額について本マネーによる決済を行うことはできません。その場合には、FamiPay 利用規約に基づき、本マネー加盟店が指定する方法で不足額を支払ってください。
4. クレジットカードによるチャージの利用代金の支払区分は「1回

払い」に限られます。ただし、第1項により登録された登録クレジットカードについて別途支払区分を定めている場合は、当該支払区分が適用されます。

### 第3条 (制限事項)

1. 一旦実施したクレジットカードによるチャージは、取り消すことができません。
2. 1回のクレジットカードによるチャージ利用金額は、クレジットカードの利用限度額の範囲内で、当社所定の方法により指定していただきます。
3. クレジットカードによるチャージには、当社所定の利用可能金額および利用回数の制限があります。
4. クレジットカードによるチャージの利用状況により、当社が必要と認めた場合にはクレジットカードによるチャージの利用を停止させていただく場合があります。また、当該クレジットカードの発行会社の定めにより、当該クレジットカードの利用限度額を超える場合その他当該クレジットカードを使用することができない場合には、クレジットカードによるチャージが行われませんので、ご注意ください。
5. クレジットカードによるチャージの利用が、各クレジットカードのポイント付与対象となるかは、当該クレジットカードの発行会社の定めによるものとします。

### 第4条 (利用の中断、終了または変更)

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、クレジットカードによるチャージの利用を中断、終了または変更することがあります。
  - ① クレジットカードによるチャージの利用に必要な設備・点検を行う場合または障害が発生した場合
  - ② FamiPay 利用規約等に基づきクレジットカードによるチャージを行わないこととされている場合
  - ③ その他、当社がやむを得ないと判断した事情がある場合
2. 当社は、前項に基づきクレジットカードによるチャージの利用を中断、終了または変更した場合に、利用者に生じた損害または不利益について、一切の責任を負わないものとします。ただし、当社の責めに帰すべき事由により利用者に損害または不利益が生じた場合は、この限りではありません。

### 第5条 (免責事項)

1. クレジットカードによるチャージの設定を行った利用者携帯端末の盗難、紛失により第三者がクレジットカードによるチャージを不正に行った場合であっても、当社は一切の責任を負わないものとします。利用者は、利用者携帯端末の盗難、紛失等が生じた場合には、直ちに FamiPay 利用規約に基づき当社に申し出るとともに、登録したクレジットカードに係る規約や当該端末の仕様または端末に係る契約に基づき、第三者が当該クレジットカードや端末によって不正に本マネーをチャージすることを防止するものとします。
2. 前項の他、クレジットカードによるチャージに起因して発生した利用者の損害についても、当社の責めに帰すべき事由による場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

(2019年7月1日版)

## FamiPay ボーナスに関する特約

た時点で、それまでのボーナス残高は失効するものとします。

### 第1条 (本特約の目的)

1. 本特約は、利用者が電子マネー「FamiPay」(以下「本マネー」といいます。)を利用すること等により、当社が利用者に対する付帯サービスとして発行するポイントである「FamiPay ボーナス」(以下、単に「ボーナス」といいます。)を、本特約の規定に従って利用可能残高に加算することができるサービス(以下「ボーナスサービス」といいます。)について定めることを目的とします。
2. ボーナスサービス以外の事項及び本特約で使用する用語は、本特約に特段の定めのない限り、FamiPay 利用規約に従うものとします。

### 第2条 (ボーナス付与の方法)

1. 利用者が、本マネーサービスを利用し、本マネー加盟店で商品を購入等した場合、ボーナスが付与され、利用者が本マネーのアカウントを保有する利用者携帯端末に記録されるものとします。
2. ボーナスの付与率や対象商品・サービス・付与日等の付与条件および方法は、当社が別途定めるものとします。なお、当該条件および方法は、本マネー加盟店により異なる場合がございます。
3. 当社は、第1項に定める場合のほか、一定の条件を定め、その条件を満たした利用者に対してボーナスを付与することがあります。

### 第3条 (ボーナス利用について)

1. 利用者は、付与されたボーナスを、1ボーナス=1本マネーとして利用可能残高に加算(以下「ボーナスチャージ」といいます。)することができます。尚、ボーナスチャージの取消しはできません。
2. 前項のボーナスチャージは、本マネーのアカウントを保有する利用者携帯端末によって、以下の手順で行うことができます。
  - ① 利用者は、FM アプリを起動し、所定の方法により認証手続を経てログインしてください。
  - ② 利用者は、利用者携帯端末を操作してFM アプリ上で画面の説明に従い、ボーナスチャージの手続きをします。
  - ③ FM アプリ上にボーナスチャージ後の利用可能残高が表示された時点で、ボーナスチャージが完了します。
3. ボーナスを換金または払戻しすることはできません。

### 第4条 (お買上商品返品時のボーナスについて)

1. 本マネー加盟店においてお買上げいただいた商品を、利用者の都合その他事由で返品される場合は、利用者において、レシートとともに利用者携帯端末を本マネー加盟店に提示するものとし、この場合、当社において、当該返品商品のお買上時に付与した全てのボーナス数をボーナス残高から差し引きます。
2. 差し引くボーナスがボーナス残高より多い場合は、当該返品に係る取引の返金額、または利用可能残高より、当該ボーナス相当分を差し引きます。

### 第5条 (利用者携帯端末の紛失時等のボーナスについて)

利用者が利用者携帯端末を紛失・盗難または破損した場合には、FamiPay 利用規約第13条に定める利用停止の措置等を講じるものとします。利用者が新たに利用者携帯端末に本マネーアカウントを登録した場合には、利用者は、ボーナス残高を引き続き利用することができます。ただし、利用停止措置が完了する前に第三者にボーナス残高を使用した場合など、当社所定の方法により確認ができなかったボーナスについては、失効するものとし、当社および本マネー加盟店は一切の責任を負いません。

### 第6条 (ボーナスの有効期限)

1. ボーナスの有効期限はボーナス付与時に利用者携帯端末に表示されます。
2. 有効期限までに使用されなかったボーナスは失効するものとします。
3. 利用者がFM-ID 会員を退会した場合、または利用者資格を喪失し

### 第7条 (本特約の改廃)

本特約またはボーナスサービスの内容を変更する場合は、会員に変更事項を通知もしくは告知することによって行います。なお、会員は本特約の改廃があった場合、改定後の特約に従うことを予め承諾するものとします。

(2019年7月1日版)

## FamiPay 回数券利用規約

### 第1条 (本規約の目的及び適用)

1. 本規約は、株式会社ファミマデジタルワン（以下「当社」といいます。）が発行する FamiPay 回数券を利用するにあたって、遵守いただく内容について定めるものです。当該回数券を利用しようとする者は、本規約の内容を承認した上で利用契約（第2条第5号において定義します。）を締結し、FamiPay 回数券を利用等するものとします。
2. 当社は、本規約に関する条項の追加、削除、特約等の条件または本サービスに関する説明（以下、「個別規定」といいます。）を定めることがあります。この場合、個別規定は本規約の一部を構成するものとし、本規約と個別規定との間に齟齬が生じた場合は、個別規定が本規約に優先して適用されるものとします。
3. 本サービス（第2条第1号において定義します。）は日本国内に限定されるものとします。

### 第2条 (用語の定義)

本規約において使用する次の各用語の定義は、以下の各号に定めるとおりとします。

- ① 本サービスとは、本規約に基づき当社が FM アプリ（第3号において定義します。）を用いて、FM 店舗（第2号において定義します。）において特定の商品または役務（以下「対象商品等」といいます。）と交換できる電子回数券（以下「FamiPay 回数券」といいます。）を発行・販売し、利用者の指定する受取人に交付するサービスをいいます。
- ② FM 店舗とは、FM アプリに表示されるバーコードが読み取れる POS レジが設置された、日本国内のファミリーマート店舗をいいます。
- ③ FM アプリとは、本サービスを利用するために必要な携帯端末向けアプリケーションソフトであって、FamiPay 利用規約第2条第15号において定めるものをいいます。
- ④ FamiPay とは、当社が発行する前払式支払手段であって、FamiPay 利用規約第2条第1号において定めるものをいいます。
- ⑤ 利用契約とは、当社と利用希望者（第8号において定義します。）との間で本規約に基づき締結する本サービスを利用するための契約をいいます。
- ⑥ 個別契約とは、当社と利用者との間で本規約に基づき締結する FamiPay 回数券の売買契約をいいます。
- ⑦ 利用者とは、FM-ID 登録者として FM-ID 会員としてのバーコードの付与を受けており、かつ FamiPay アカウント保有者であって、当社と利用契約を締結した者をいいます。なお、利用者が本サービスを利用する場合には、FM アプリを当社が認めた携帯端末にインストールし、本サービスが利用できる環境が整っている必要があります。
- ⑧ 利用希望者とは、本サービスを利用するために利用契約の締結を希望する者をいいます。
- ⑨ 受取人とは、利用者から当社が発行した FamiPay 回数券を譲渡された者をいいます。  
尚、受取人が本サービスを利用する場合にも、FM-ID 登録者として FM-ID 会員としてのバーコード付与を受けており、FM アプリが利用できる当社が認めた携帯電話に FM アプリをインストールし、本サービスを利用できる環境が整っている必要があります。

### 第3条 (ご利用資格)

1. 利用希望者は、予め本規約の内容を確認したうえで、当社所定の方法により、本サービスの利用申込を行うものとします。当社が当該申込みを承諾したとき、利用希望者と当社間で利用契約が成立するものとします。
2. 当社は、利用希望者が以下の場合に該当するときは、利用を承諾しないことがあります。
  - ① 利用希望者が、過去において、FM-ID 利用規約及び

FamiPay 利用規約、並びにこれらに付随する利用規約、又は本規約に違反する等の理由により FM-ID 資格を停止または取消されたことがある場合

- ② FM-ID の登録内容に虚偽、誤記または記入漏れがあった場合
  - ③ 以上に掲げる場合のほか、当社が利用に不適当な者であると判断した場合
3. 日本国外在住の利用者については、本サービスの一部または全てを利用できない場合があります。

### 第4条 (利用料等)

本サービスを利用するにあたり、利用料等は発生いたしません。但し、本サービスを利用するにあたり必要な通信機器等の設備取得およびインターネット接続やパケット通信等の費用については、利用者等が負担するものとします。

### 第5条 (個別契約の申込、成立等)

1. 利用者は、以下の手順により FamiPay 回数券の購入を行うものとします。なお、FamiPay 回数券購入の決済は、FamiPay によってのみ行うことができ、現金その他の決済手段によることはできません。
  - ① 利用者は、FM アプリを起動し、所定の方法により認証手続を経てログインしてください。
  - ② 利用者は、FM アプリ画面上の表示に従い、購入する FamiPay 回数券の種類と購入数を選択し、FamiPay のアカウント開設時に設定した暗証番号を入力します。なお、FamiPay の残高が FamiPay 回数券の購入代金に満たない場合には、FamiPay 利用規約に定める方法に従い、FamiPay のチャージが必要です。
  - ③ ②の手続後、購入内容が表示された確認画面に移行するため、表示された内容を確認し、購入申込手続を完了させます。
  - ④ 当社により、FamiPay による決済が承認された場合、当社は、FM アプリを通じて購入結果を画面に表示します。なお、FamiPay による決済が完了した時点で個別契約が成立し、FamiPay 回数券の購入が行われたものとします。
2. 利用者は、予め本規約の内容を確認した上、FamiPay 回数券の購入を行うものとし、利用者が FM アプリ上で前項第3号に定める FamiPay 回数券購入の申込手続を完了した時点で、利用者が本規約の内容を承諾したものとみなします。
3. 利用者が FamiPay 回数券購入申込手続を完了させたときは、利用者はその後 FamiPay 回数券の購入申込みの撤回、返還・交換を行うことができないものとします。
4. 当社は、FamiPay 回数券の対象商品等の販売が終了した場合など当社が別途認めた場合を除き、利用者が当社から購入した FamiPay 回数券に係る購入代金の返金を行わないものとします。

### 第6条 (FamiPay 回数券の利用)

1. FamiPay 回数券は対象商品等とのみ交換することができ、現金との交換及び対象商品等以外の商品または役務との交換はできません。
2. 利用者及び受取人（以下「利用者等」といいます。）は、以下の手順に従い、FamiPay 回数券を利用して対象商品等との交換をすることができます。
  - ① 利用者等は、FM アプリを起動し、所定の方法により認証手続を経てログインしてください。
  - ② 利用者等は、FM アプリ上で、保有している FamiPay 回数券の中から、利用する回数券の種類と枚数を選択します。
  - ③ 利用者等は、FM 店舗の店員に対して、携帯端末上に表示された利用者携帯電話上に表示されたバーコードを提示します。
  - ④ FM 店舗の店員は、提示されたバーコードを POS レジ端末



に読み込みます。当社により FamiPay 回数券の利用が承認された場合、当社は、利用者等の希望に応じ FM アプリを通じて FamiPay 回数券の利用による物品の購入、役務の提供等が完了したことを通知します。

3. 利用者等が前項の手順に従い、FamiPay 回数券を利用して商品の購入、役務の提供等を受けた場合、利用者等の保有する FamiPay 回数券の残数が当該利用に係る枚数分減算されることとなります。
4. 利用者等は、第 2 項の定めに従い FamiPay 回数券を利用した場合、支払処理完了後、商品の不備等により取消が妥当と判断される場合など当社が認めた場合を除き、原則として当該利用を取り消すことはできません。

#### 第 7 条 (対象商品等の価格の変更)

1. FamiPay 回数券購入後に対象商品等が値上げされた場合、利用者等は、FamiPay 回数券を利用するにあたり、FamiPay 回数券購入時点の価格と利用時点の価格との差額を支払うものとします。
2. FamiPay 回数券購入後に対象商品等が値下げされた場合に、当該対象商品等の FamiPay 回数券購入時点の価格と値下げ時点の価格との差額について、当社が別途認めた場合を除き、当社は、原則として利用者等に対して返金しないものとします。

#### 第 8 条 (FamiPay 回数券の譲渡)

1. 利用者等は、以下の手順に従い、保有する FamiPay 回数券を第三者に譲渡することができます。
  - ① 利用者等は、FM アプリを起動し、所定の方法により認証手続を経てログインしてください。
  - ② 利用者等は、FM アプリ上で、保有している FamiPay 回数券の中から、譲渡する回数券と枚数を選択します。
  - ③ 利用者等が電子メール等当社の定める譲渡の方式の中から一つを選択し、宛先を入力すると、FamiPay 回数券の譲渡のためのコード（以下「プレゼントコード」といいます。）が表示されるため、当該コードを宛先に対して送信します。
  - ④ 送信先の受取人により第 9 条第 1 項に定める手続が行われ当社により受け取りが承認された場合、FamiPay 回数券の譲渡が完了し、当社は、利用者の希望に応じ、FM アプリを通じて FamiPay 回数券の譲渡手続が完了したことを通知します。
2. 利用者等が前項の手順に従い FamiPay 回数券を譲渡した場合、譲渡された FamiPay 回数券は利用者等の FM アプリ上から消滅します。ただし、受取人が所定の受取期間内に次条に定める受取手続を行わない場合には、FamiPay 回数券は、当該 FamiPay 回数券を譲渡した利用者等に対して自動的に返送されます。

#### 第 9 条 (FamiPay 回数券の受取等)

1. 受取人は、以下の手順に従い、利用者等から譲渡された FamiPay 回数券を受け取ることができるものとします。
  - ① 受取人は、利用者等から受信した FamiPay 回数券のプレゼントコードを FM アプリの所定画面に入力します。これにより、譲渡された FamiPay 回数券が受信されます。なお、受取人が FM アプリをインストールしていない場合には、FM アプリのインストールが必要となります。
  - ② 受取人は、受信画面に表示された受取期間内に受取手続を行います。当該受取期間内に受取手続が行われなかった場合には、受取人は FamiPay 回数券を取得することができません。
  - ③ 当社により、FamiPay 回数券の受取が承認された場合には、当社は、FM アプリを通じて FamiPay 回数券の受け取りが完了したことを画面に表示します。
2. 受取人は、FM アプリをインストールの上、予め本規約の内容を確認して FamiPay 回数券を受け取るものとし、受取人が前項①に定めるプレゼントコードの入力を行った時点で本規約の内容を承諾しているものとみなします。
3. 受取人は、当社所定の方式で、譲渡を受けた FamiPay 回数券の全

ての権利を放棄できるものとし、当該 FamiPay 回数券を譲渡した利用者等は、これに対する異議を述べることはできないものとします。受取人は、権利放棄をした後、FamiPay 回数券に関する権利放棄の撤回、取消しはできないものとします。

#### 第 10 条 (有効期限)

1. FamiPay 回数券の有効期限は、FamiPay 回数券を購入した日から 6 か月未満の期間で、発行された FamiPay 回数券に記載されている日までとします。
2. 利用者が FM-ID 会員を退会した場合、または利用資格を喪失した時点で、FamiPay 回数券の残数は失効するものとします。

#### 第 11 条 (利用環境)

利用者等及び利用希望者は、自己の費用と責任で本サービスを利用するために必要な機器・設備・ソフトウェア・通信手段等の利用環境を準備し、当社は利用者等及び利用希望者がこの利用環境を準備・維持できず、本サービスを利用できない場合の一切の責任を負わないものとします。

#### 第 12 条 (禁止事項)

当社は、利用者等が、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行うことを禁じます。

1. 当社または第三者に損害を与える行為、または損害を与えるおそれのある行為
2. 当社または第三者の財産、名誉、プライバシーもしくは著作権等の知的財産権等を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
3. 当社または第三者に対し、誹謗中傷、差別、脅迫、いやがらせその他の経済的・精神的損害または不利益を与える行為
4. 公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為
5. 当社または FM 店舗に対し、虚偽の申告、届出を行う行為
6. 当社または FM 店舗になりすます行為
7. コンピューターウイルス等有害なプログラムを使用または提供する行為
8. 迷惑メールやメールマガジン等を一方的に送付する行為
9. 当社または第三者のサーバに必要以上の負担をかける行為その他の本サービスの円滑な運営やシステム等に影響を与える行為
10. 法令に違反する行為、またはそのおそれがある行為
11. 法令に違反する行為、またはそのおそれがある行為を幫助、勧誘、強制、助長する行為
12. 本サービス上で表示される画像、データ、情報等、全てについて、その有償無償や形態のいかんを問わず、事前に当社からの書面による承諾を得ることなく、複製、転載、再配布等をする行為
13. 営利等の目的は問わず、当社から承諾を得ることなく行う本サービスを利用した商業行為
14. その他当社が不適切と判断する行為

#### 第 13 条 (損害賠償)

利用者等は、本規約、利用契約及び個別契約に違反したことにより、当社その他第三者に損害を及ぼした場合、当該損害を賠償する責任を負うものとします。

#### 第 14 条 (本サービスの中断・中止)

1. 当社は次のいずれかに該当する場合、利用者等及び利用希望者への予告なしに、本サービスの提供の全部または一部を中断・中止することができるものとします。
  - ① 天災・事変等の非常事態により本サービスの追行が妨げられた場合
  - ② 本サービスのために要する、建物、通信回線、電子計算機、サーバその他設備の保守・工事・法令その他の定めに基づく設備点検その他やむを得ない事情がある場合
  - ③ 電気通信事業者が提供する電気通信が中断・中止したとき、その他本サービスに供するコンピュータ・システム・オンラ



- インサービス、回線等の障害が発生した場合
- ④ 利用者等が本規約、利用契約及び個別契約に違反する行為をした場合
  - ⑤ 利用者等が FM-ID 利用規約又は FamiPay 利用規約に違反する行為をした場合
  - ⑥ その他本サービスの提供に関する業務に重大な障害が発生した場合
2. 前項に定める本サービスの停止及び中止により、利用者等が本サービスを利用できなかったことに関し、当社は一切の責任を負わないものとします。

#### 第15条 (本サービスの追加、変更)

1. 当社は、理由の如何を問わず、利用者等及び利用希望者への予告なしに、本サービスの全部または一部を追加または変更することができるものとします。
2. 前項に定める本サービスの追加または変更により、利用者等及び利用希望者が本サービスを利用できなかったことに関し、当社は一切責任を負わないものとします。

#### 第16条 (免責)

対象商品等の提供に関する契約は、利用者等と FM 店舗との間で成立します。利用者等、FM 店舗及び第三者（以下「関係者等」といいます。）の間での紛争は、紛争の当事者間で解決するものとし、当社は当該紛争の解決について一切の責任を負いません。この場合、関係者等が被った損害については、紛争の当事者である関係者等に賠償責任があり、当社は一切の責任を負いません。但し、当社の責めに帰すべき事由がある場合にはこの限りではありません。

#### 第17条 (契約解除)

1. 当社は、利用者等が本規約に違反する行為をした場合、当社の判断により、催告なしに、即時に個別契約を解除することが出来るものとします。
2. 前項の事由が発生した場合でも、第13条に定める当社の損害賠償請求を妨げないものとします。

#### 第18条 (知的財産権)

本サービスに関して当社が利用者等及び利用希望者に提供する情報に関する著作権、その他の一切の知的財産権は、当社または当社に利用許諾した権利者に帰属します。

#### 第19条 (本規約の変更)

当社は、当社の判断により、本規約をいつでも変更できるものとします。変更後の規約は、当社が別途定める場合を除いて、FM アプリ上に表示した時点より効力が生じるものとします。本規約の変更の効力が生じた後に利用者等が、本サービスの利用を継続した場合、利用者等は全ての規約の変更に同意したものとみなします。

#### 第20条 (準拠法)

本規約、個別規定、利用契約、個別契約及びこれらに関するすべての法律関係については、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとします。

#### 第21条 (管轄裁判所)

本規約、個別規定、利用規約、個別契約及び本サービスに関して生じた一切の紛争については、当社本店所在地を管轄する簡易裁判所または地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。

お問い合わせ先

ファミペイサポートセンター

0570-099-899 (ナビダイヤル)

092-235-4544